

■ヤスクニ学習会■

教会の主、また国家の主であるイエス・キリスト ～ウェストミンスター信条をとる教会として～



「聖書は、イエス・キリストは教会の主であり、国家の主であると教えています。歴史上の改革派長老派教会は、その信仰を信条で言い表し、具体的な戦いをしてきました。では現代の日本において、ウェストミンスター信条を採用している教会には、どのような課題があるのでしょうか。そのことを共に考えてみたいと思います。」

講師：袴田 康裕 (はかまたやすひろ) 師

<プロフィール> 1962年、浜松市に生まれる。大阪府立大学、神戸改革派神学校、スコットランド、フリー・チャーチ・カレッジに学ぶ。1996年から2013年3月まで、日本キリスト改革派園田教会牧師。現在、神戸改革派神学校教授（歴史神学）。

<著書> 『信仰告白と教会—スコットランド教会史におけるウェストミンスター信仰告白』（新教出版社、2012年）、『ウェストミンスター小教理問答講解』（共著、一麦出版社、2012年）、『ウェストミンスター信仰告白と教会形成』（一麦出版社、2013年）、『改革教会の伝道と教会形成』（教文館、2017年）ほか。

<訳書> ウィリアム・ベヴァリッジ『ウェストミンスター神学者会議の歴史』（一麦出版社、2005年）、『ウェストミンスター信仰告白』（共訳、一麦出版社、2009年）、『改革教会信仰告白集 基本信条から現代日本の信仰告白まで』（共編訳、教文館、2014年）。『ウェストミンスター小教理問答』（教文館、2015年）。

2018・4/28 (土・休日) 開場 10時

10時30分～12時30分

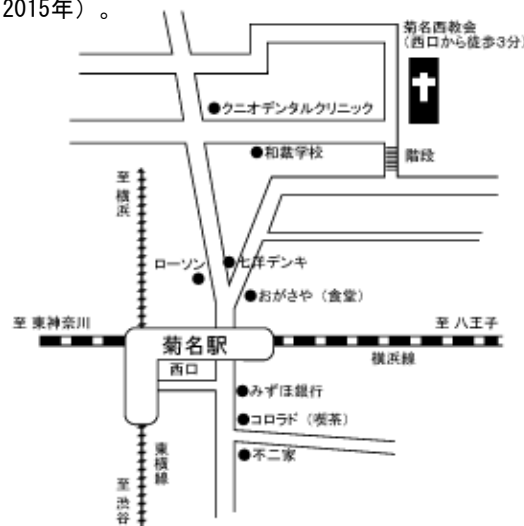
会場：日本長老教会 菊名西教会

☎222-0021 横浜市港北区篠原北 1-3-22

☎045-433-5275

※入場無料、席上献金有

主催：日本長老教会社会委員会



(菊名駅より徒歩3分)